

何故、事故は起き続けるのか？ 安全を実現することは難しいのか？

—安全マネジメントの視点から解説

2013年1月末日 発行



実践・安全工学

シリーズ③「安全マネジメントの基礎」

安全工学会／監修◇

新井 充，佐藤吉信，高木伸夫，野口和彦，若倉正英／編 ◇

ISBN978-4-87326-618-3

A5判 240頁 定価：本体3,500円＋税（送料別）

本書は、安全工学会が30年以上にわたって実施してきた「安全工学セミナー」「安全マネジメント講座」の講座内容をベースに、安全の高度化に必要な知見を取りまとめて編集しました。本書を活用することで、組織における安全活動に関与するすべての人々がそれぞれの活動の改善に向けて参考にしていればと考えます。

【目次】

第1章 21世紀の産業安全と安全工学の役割

1. はじめに
2. 最近の産業安全問題と背景
3. 21世紀の産業安全
4. 安全工学の役割

第2章 プラントの安全管理と教育訓練

1. はじめに
2. 最近の事故や災害動向
3. 技術・技能伝承の難しさ
4. OJTによる人材育成の問題点
5. OFF-JTによる人材育成の問題点
6. 化学プラント運転員の人材育成
7. プラント安全管理の要点
8. 安全管理におけるヒューマンファクターズ

第3章 事例研究とその活用

1. 基本的な視点
2. 事件事例の研究と活用の方法
3. 具体的な事件事例の考察
4. 包括的リスク管理のすすめ
5. リスク管理の努力

第4章 リスクマネジメントの 安全マネジメントへの適用

1. リスク概念を用いた安全の考え方
2. 安全分野におけるリスクマネジメント適用についての課題
3. 最新のリスクマネジメントと安全の対応構造
4. 最新のリスクマネジメントの安全分野への体系的適用
5. ま と め

— 既刊 — 実践・安全工学 シリーズ①「物質安全の基礎」

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 序 物質危険性とは | 第6章 酸化性物質と可燃性固体 |
| 第1章 凝縮相爆発の現象解析 | 第7章 混合危険性 |
| 第2章 可燃性気体の火災爆発危険性 | 第8章 反応危険性 |
| 第3章 可燃性液体 | 第9章 プロセス危険性 |
| 第4章 可燃性粉じんの火災爆発危険性 | 第10章 安全法規 |
| 第5章 爆発性物質と自己反応性物質 | 第11章 化学安全に関する国際動向 |

ISBN978-4-87326-612-1 A5判 400頁 定価：本体5,000円＋税（送料別） 2012年7月発行

実践・安全工学 シリーズ②「プロセス安全の基礎」

- | | |
|-------------------------------|----------------------|
| 第1章 欧米における重大事故と行政の対応 | 第4章 安全性解析手法 |
| 第2章 化学産業におけるリスクアセスメントと許容リスク基準 | 第5章 プロセスに関する機能安全国際規格 |
| 第3章 プロセス安全設計の基礎 | 第6章 HAZOPの実務への展開 |
| | 第7章 安全計装システムとSILスタディ |

ISBN978-4-87326-613-8 A5判 340頁 定価：本体5,000円＋税（送料別） 2012年8月発行

■ご注文、お問い合わせは—

化学工業日報社 営業本部販売局 <http://www.kagakukogyonippo.com/>

TEL：03-3663-7932 FAX：03-3663-7275